

グローバル教育をより強化 2019年度の履修・所属確約入試を増設 —多文化共生の視点をもったグローバル市民を育成—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、全学部グローバル教育に特化したプログラム・コースにおいて履修・所属確約入試を実施します。2019年度は新たに、経済学部の「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム（PDP）」の履修を入学前に確約する入試を増設しました。また、人文学部の「グローバル・スタディーズコース（GSC）」、社会学部の「グローバル・データサイエンスコース（GDS）」でも所属の確約入試を行っています。これらの教育プログラムのもと、志向性の高い人材の選抜、教育機会の提供によって、今後もグローバル市民の育成に寄与していきます。

※なお、確約入試以外で入学された方は、入学後の選考において各プログラム等の履修・所属可否が決定します。

2019年度 履修・所属確約入試

■ 経済学部 対象「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)」

日本にいながらロンドン大学と武蔵大学の2つの学士号を取得可能な日本初のプログラムです。

- 特別選抜入試 [PDP パスポート型]
- 一般方式 全学部統一グローバル型 [数学受験*]
- センター方式 前期日程（経済学科／経営学科） [国語、英語、数学受験*]

New

■ 人文学部 対象「グローバル・スタディーズコース（GSC）」

2回の留学で高度な語学力を身につけ地球規模の課題に取り組むコースです。

- AO入試 [GSC 英語4技能判定方式] → 英語プログラム
- 帰国生徒対象入試 [英語受験*] → 英語プログラム
- 一般方式 全学部統一グローバル型 → 英語プログラム
- センター方式 前期日程
[ドイツ語受験*] → ドイツ語プログラム／ [フランス語受験*] → フランス語プログラム
[中国語受験*] → 中国語プログラム／ [韓国語受験*] → 韓国・朝鮮語プログラム

■ 社会学部 対象「グローバル・データサイエンスコース（GDS）」

ビッグデータから社会現象を読み解くデータサイエンススキルと英語力を磨くコースです。

- AO入試 [将来計画書方式（GDS）]
- 一般方式 全学部統一グローバル型
- 一般方式 個別学部併願3科目型 [数学受験*]

*ただし、一定の得点以上で合格された方。



▲PDP 授業風景



▲GSC 授業風景



▲GDS 授業風景

■武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学の前身は、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の 3 学部 8 学科からなる文系総合大学。一年次から 4 年間のゼミナルが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。近年ではロンドン大学の学位が取得できるプログラムや国際村の設置などグローバル教育にも力を入れている。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1